



コミュニティぬまづ第一

沼津第一地区コミュニティ推進委員会
事務所 〒410-0881 沼津市八幡町 65-1

発行日 平成 28 年 12 月 15 日
電 話 055-963-5088

第74号



コミ祭特集号 P2 P3



私たちの住んでいる第一地区の大きな地図をテーブルにひろげ、町内ごとのグループに分かれて自分の町の特徴や構造、防災・災害救援上の強み・弱み、そしてどのような準備が必要か（自助・共助）を地図上やメモに書き込み、真剣に話し合い、検討しました。

その結果さまざまな課題が見つかりました。例えば

- * 狩野川の津波・逆流が心配。
- * 古い木造家屋が密集。
- * 避難ビルが少ない

＊液状化で道路陥没の恐れ。



スタート前の緊張！

10月26日、第一地区センター会議室において67名余の参加で防災講座DIG（ディグ）が開催されました。



防災講座 DIG

防災講座「DIG」で町内の危険を知ろう

ディグ

* 高齢者が多い。

等々の指摘がありました。

今後とも、これらの課題の解決をテーマに減災のための具体的対策を話し合い、実行していくことが大切だと思います。

防災関連講座は毎年開催予定です。私たちも事前準備を心掛けて皆様と防災講座に取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いします。

防災指導部 青島



今年もテレビ寺子屋

講師は僧侶でアナウンサー

12月2日（金）13時30分おなじみテレビ静岡の『テレビ寺子屋』の公開収録が第一地区センターにて行われました。



川村妙慶さん

講師は川村妙慶さん、真宗大谷派の僧侶でアナウンサーもされています。会場には、大勢の皆様が詰めかけ、講師から「五つの目」と「恐れからの解放」についてのお話があり、おおいに心を癒やす事が出来ました。

今回の収録の第1回目の放送は来年4月23日に、第2回目は5月7日、日曜日の朝6時30分に放送されます。もし忘れても毎週見えて下されば見逃し無いです。乞う御期待！



うちの町内ここが危険



さよならPTAバザー



長年に渡り、地域の皆様に支えられてきたPTAバザーですが、物品収集や人員確保が難しくなっている事などから、本年度をもちまして現在のバザーの形は一旦休止させていただきます。皆様のご支援本当にありがとうございました。

10月10日地区センターの一斉清掃が行われました。当日は、天気にも恵まれ利用団体の有志や一中の教頭・生徒の皆様・コミ関係者など総勢60余名の協力を得、調理室・会議室の清掃・窓ふき・植え込みの雑草取り・剪定など一時間半ほど汗を流しました。ご協力ありがとうございました。コミ事務局 加藤

綺麗な地区センターに生まれ変わりました！



第一地区社協だより

発行 沼津第一地区社会福祉協議会
事務所 〒410-0881 沼津市八幡町 65-1

発行日 平成28年12月15日
電話 055-963-5088

第6号



錦丸子町自治会館にて

今回も、2町内の活動を紹介します。活動の秘訣は無理をしないで楽しくやることだそうです。

『いきいきサロンと仲間』
錦丸子町自治会

約11名の老人会「いきいの会」のメンバーが中心になり活動を行っています。月3回は公民館に集い、各人が持ち寄った駄菓子分け合、世間話や昔の話を中心に、最近の政治の話題にも踏み込み、時代に取り残されない努力も続けます。

時には外でカラオケを楽しみ、一泊旅行にも出かけて親交を深めています。8月には紙芝居に興じ、日本昔話に子供の頃を振り返り、10月には市にお願いして「高齢者

いいね!「いきいきサロン」

身体セルフケア講座」を受講して、心身の活性化を行いました。日々、健康で前向きな生き方を続けている素晴らしい仲間です。

世話人 神尾 敏

いきいき楽しい活動をめぐって

白銀町自治会

白銀町いきいきサロンは8、11人のメンバーです。毎月身体を使ったゲームの歌から始まります。それから手、足首、膝、すねや肩などの運動、スクワットなどをやります。かんてんばばの材料でまんじゅうを作り、早口言葉で口の体操、道具を使って歩行訓練、干本包括センターを呼んで講義を聞き、昔懐かしいお手玉をして遊ん

「静岡」大人の社会見学

静岡県庁と静岡新聞SBSを訪問しました

久々の晴天の中、総勢19名で県庁別館5階の危機管理センターを見学しました。災害時に県内の情報を収集して分析を行い、対策の立案と支援を行う場所です。同じ別館13階に警察本部通信指令室「110番センター静岡」があります。県内の110番通報は全てここで受理されていて年間21万件、その3割が緊急性のない通報で、事件や事故の対応を遅らす原



静岡県庁前にて

因になります。午後から、静岡新聞SBSで放送関連のテレビスタジオのセットやラジオスタジオの生放送を見学しました。工場では、輪転機によるタ刊の印刷から発送作業までを見



白銀町自治会館にて

だりしています。また、コグニイズという認知症を予防するためのゲームで、数字によって手足の動作を変える運動もします。次はボールや輪投げ、12月はキーづくり、カルタ等いろいろ楽しく活動しています。

世話人 渡邊勝代

編集後記

地域の文化祭「コミ祭」が好評の内に幕を閉じました。関連の皆さんお疲れ様でした。第一地区の底力を感ずることのできる行事です。これからも時代に沿った変化を取り込みながら大きく育てていきたいと考えています。 加藤

年明けの第1コミの予定です

- 1月14日(土)
 - ・どんど焼き 8時～
 - ・認知症サポーター講座 ... 14時～
- 2月19日(日)
 - ・コミ落語会 13時～



危機管理センターにて

学しました。館内は広く移動距離があり、参加者全員が元気でホッとしました。

9月26日(月) 8時30分出発17時帰着

芸術の秋！あなたの作品が輝きました！

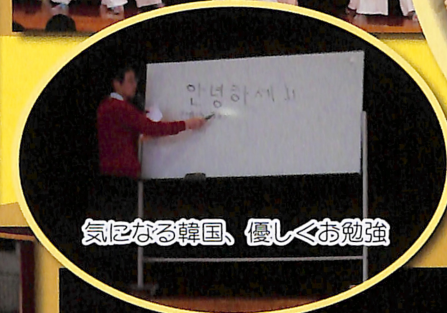
11月20日 コミ祭開催



歴史を引き継ぐ太鼓の響き



さすが！一糸乱れぬ粋のよさ



気になる韓国、優しくお勉強



一中の力作が勢揃い



力作に天を仰ぐ



あっぱれ！一中吹奏楽



さあ、気持ちを大きく深呼吸



踊りは年輪です、お見事



ワクワク、ドキドキ、当たるかな

前日の雨から一転、温かい秋晴れの中、地区センター・駐車場・体育館にて開催され、昨年より多くの皆様に来ていただきました。開会式では、大沼市長、渡辺周議員、小中学校よりご挨拶をいただきましたスタートしました。

今年の新たな試みとしては、演芸の部で一小・四・五・六年生15名による和太鼓演奏「効（かい）ある人」これは二年後の150周年に披露予定の「沼津太鼓（篤敏郎作曲の組曲）」の練習曲です。また、地域活性化事業の一環で第一小学校創立から現在まで150年の歴史年表を作成、今回は創立から明治までを掲示しました。

そして、演芸の部終了後、初めての抽選会が実施されました。これは、演芸の部への集客も合わせ企画したもので大好評でした。来年もスグールアップさせ実行予定。さらに、地域の皆さま

の力作が多数出展、一小・一中生の絵画・習字、中央幼稚園・永明保育園の作品、「かぼちゃアート」「健康チェック」「囲碁・将棋コーナー」「お茶会」模擬店では、焼き鳥・焼きそば・かけそば・野菜販売etc. 美味しい豚汁は無料です。各団体・コミ各部の皆さんありがとうございました。

演芸の部では、バイオリン演奏・舞踊・太極拳・一中吹奏楽演奏など毎年レベルアップした舞台が展開されます。特設会場では、昨年の「ゴジラ」に続き「シン・ゴジラ」が展示されチビッコだけでなく、お父さんも注目。この楽しい交流の場でもある「コミ祭」をこれからも大切に続けていきます。

最後に開催の準備・片付けに協力していただきました皆さままご苦勞様でした。

事務局 加藤



なんだろう、この寂しさは



先生の話に真剣です



お茶もいいけど、お菓子だよ



私よりきれい？



待たなしの一本勝負



大根で大混乱



前原さんたちの朝摘み野菜です



焼き鳥を、焼きすぎないで



沼津の歴史は日本の歴史



見て、見て、私の自信作



第一に、シン・ゴジラ会